

輝いた子ども達の瞳

第20回 青少年文化体験フェスタ

7月2日(土) 狭山市立入間川小学校で、第20回青少年文化体験フェスタを実施しました。380名の体験者(中学生12名を含む)を迎え、新舞踊・朗読・箏・ギター・民謡(三味線、太鼓、尺八)・工作・和太鼓・日本舞踊・パソコン・いけばな・オカリナ・絵画・お手玉・ジャズダンス・世界のことば・合唱・中学生ボランティアの17体験講座を112名の指導者で展開しました。



民謡



日本舞踊

子どもたちと保護者の声・・・

- ☪『ギターを弾けるようになった時の子ども達の輝いた瞳に、私たちも心が躍りました・・・』
- ☪『世界に一つだけの額が作れました。ありがとうございました』
- ☪『楽しい企画をいつもありがとうございます。丁寧に教えていただき、不安になることもなく、一人でも参加できたようです』

- ☪『三味線を弾いたとき、指が痛くなった。三味線が重かったよ』
- ☪『今日は楽しかったです。〈雨ふりおつきさん〉のせんすがむずかしかったです。ほかにもいろいろな曲でおどりたいです』
- ☪『日本の伝統文化を伝承していくためにも、このような体験をさせていただいてありがとうございました』
- ☪『ボランティアに初めて参加してみて搬入搬出が大変だったけれど、とてもやりがいを感じました。会場案内では、子どもだけで来たり、親子で来ていたりして、案内した後にお礼を言われてとても気持ち良かったです』

こんな生き生きとした声や笑顔に触れ、実行委員一同、疲れもとんでしまいました。

昨年までは7月と12月の年2回開催して参りましたが、今年度は、7月のみの実施となりました。学校のご協力をいただき、会場校だけでなく市内のどこからでもたくさんの参加申し込みがありました。しかし、定員があるため参加できない子どもがでてしまい残念な結果になりました。又、使用できる教室と体験講座の希望教室との調整が難しく、不便をかけてしまった団体もありました。今後全員を受け入れて、みんなで楽しく実施できるような方法を考え、実施していくようにしたいと思います。

今回、中学生ボランティア8名に今後の励みになればと期待して修了証を渡しました。

実行委員長 岸野智子